

# 集落支援だより

TEL 66-2490 NO-2  
発行元 東和地域集落支援員

## 白髭区 武藤一夫区長論

2011年災害の後、区長の重要性が再認識され輪番制をなくした。ある意味区の危機感から区長をリーダーとして考えようという結果である。そんな重荷の区長の役割をサポートするのが集落支援員である。支援員は集落への「目配り」として集落の巡回、現状把握を行い、住民と住民、住民と市との間で話し合いを促進するなど職員や集落住民と共に集落対策を推進する。

ゆえに住民と市町村との強力なパートナーシップを形成して取り組むことが支援者に対する期待である。



## 集落支援の役割

人口の減少と共に地域の高齢化が進み集落の日常機能維持が困難な状態となってきたのが現状です。

そこで、集落を巡回し状況を把握し、集落点検等により集落内での話し合いにより活性化、維持をサポートする役目です。

## 隠れ文化財 白髭八景石

太田白髭集落には自然石のオブジェといえる様な奇岩が点在しています。カエル石、明神の遊び石、十三夜塔など色々な石があります。文字どおり岩代の国の岩石です一度見に来ては。



明神の遊び石

## 羽山の里クマガイソウ園

R349下田交差点より東へ5Km 五十嵐文一さん(戸沢字柏久保160)の家の裏山杉林に群生しています。

文一さんが長年丹精込め手入れをし、今では、1万8千株ものクマガイソウがみられます。また、桜草、山芍薬、二輪草、白根葵など多数の野草が楽しめます。

今年は、天候のせいもあり花の開花がはやまったようです。



## 農機具の点検と作業の安全

いよいよ農繁期です！

機械トラブル、人的被害等が無いよう点検を行い安全作業に心懸けましょう。

### トラクター編

- ・ファンベルトの張(指で押し撓み 10 ミリ)
- ・エンジンオイル交換(100~150H 毎)
- ・ニップル等へのグリスアップ
- ・摺動部 回転部への注油
- ・段差への乗り越しは後輪から
- ・機体の斜形トラバースはしない
- ・農道は、冬季の積雪等で緩んでいるので道幅の確保をしてから走行する。
- ・トラブル等で作業を中断し、再稼働の場合には、指差呼称を行う「・・・よし！」



## 戸沢12区集落サポート事業への取組

### 集落みち綺麗に仕隊

代表 五十嵐伝一さん

近年、集落は少子高齢化が進み、区内の共同作業などが難しくなるなど、集落の維持存続が懸念されており、これらの一つでも解消し、集落の結束を高め、永く集落を維持して行く為、『道路の草刈』を実施することにした。「戸沢12区内全路線 延長距離約 4.765m 両路肩実施」・「狭い道も広く使う工夫」をモットーに現在すすめている。

- ・作業地—県道原町・二本松線 市道熊野谷線 市道大畑線 市道油ヶ作、桐ノ草線 他
- ・作業者—集落内10名の隊員で構成 (割り当ては一人約 400m)

草刈の区割りを決め、暇を見つけて作業を進める、草丈は8cm以下とする。

「怪我をしないさせない」をモットーに安全作業を進めています。

12区の皆さんのお蔭で道は常に綺麗に草刈が行われ、車は安全快適に走ることが出来ます。新緑の季節です一度戸沢方面を散策してみては？



### 道の駅ふくしま東和情報

陽気も良くなり、外に出て野良仕事をするにも、絶好の季節、動植物も活発に活動を始めています。

道の駅では、毎月8日にミツバチの育て方の講習会を開催しています、講師にはその道のエキスパートであり、常に探究心のある戸沢8区の佐藤敏征さんが行っています。

興味のある方は、道の駅に足を運んでみては、新たな趣味の世界が加わるかも、県外の方も多数参加しています。

### 今井之博さん宅の古い農具館

今井之博さんは、昔使われていた馬具、農具等を収集しています。

今では、農機具などは、近代化されたモダンな機械が売られてはいるが、古き良き時代の農機具等に触れて見るのも遠い昔が甦ってくるのでは、場所はR349号線川俣方面へ向かい笹ノ田トンネル手前左側150mにあります。

